

# 尻別川新聞

第33号

小樽開発建設部倶知安開発事務所  
平成29年8月1日

## 尻別川の水質 8年連続最高評価！

通算16回目～平成28年の水質現況～

平成28年の水質調査の結果、尻別川が8年連続通算16度目の「水質が最も良好な河川」として評価されました。

[http://www.mlit.go.jp/river/toukei\\_chousa/kankyo/kankyou/suisitu/h28\\_suisitu.html](http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyou/suisitu/h28_suisitu.html)

全国109水系の一級河川で直轄（国）管理区間の河川のうち、年間の「平均的な水質（BOD値）が最も良好な河川」は、全国で18河川、道内では4河川あり、尻別川はその中の一つとして選ばれています。美味しい「らんこし米」にも大切な尻別川の恵みの水、これからもきれいな川であり続けるよう保全していきましょう。

※水質が最も良好な河川 各調査地点のBOD年平均値による平均が0.5mg/l(環境省の定めるBODの報告下限値)であるもの

2007-2016の10年間で4回以上  
「水質が最も良好な河川」となった河川(全国12河川)



道内では尻別川のほか、鷗川、沙流川、後志利別川が「水質が最も良好な河川」として評価

「平成28年度 全国 一級河川の水質現況」より  
(国土交通省 水管理・国土保全局 公表資料)

## 大規模洪水に対応するための各種取組を実施しています！

### 《水防災意識社会 再構築ビジョン》

平成27年9月の関東・東北豪雨災害では、茨城県を流れる鬼怒川の堤防が決壊し、避難の遅れや長時間かつ広範囲の浸水により、多数の孤立者が発生しました。

近年多発する豪雨により、施設の能力を上回る洪水に対し、氾濫が発生することを前提として、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会の再構築」を目的に、昨年6月「尻別川減災対策協議会」を設置しました。

本協議会は、河川管理者である国や北海道、住民の安全安心を担う蘭越町、防災支援機関である陸上自衛隊や消防、警察等の関係機関で組織しており、概ね5年間で取り組む減災対策の内容を「尻別川の減災に関する取組方針」としてとりまとめたところ。なお、今年6月には、これまで尻別川の国管理区間だけの取組を尻別川流域全体で連携することとし、上流6町村を追加した協議会へ改組しました。



第3回 尻別川減災対策協議会  
(H29.6.27開催)

蘭越町に加え、尻別川流域のニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町が新たに加わり、水害リスクや減災のための取組状況を共有

## 尻別川の減災のための目標と取組

尻別川の大規模水害に対し、  
「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、  
「社会経済被害の最小化」を目指します。

- 1.大規模水害に備えた  
迅速かつ確実な避難行動のための取組
- 2.洪水氾濫被害軽減のための的確・迅速な  
水防活動に関する取組
- 3.社会経済活動の早期復旧のための取組

以上を踏まえ、関係機関が連携し、各種取組を実施することとしていますが、取組の一部を紹介します。なお、取組方針の詳細や取組状況について、小樽開発建設部のホームページからご覧になれます。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>

## ハード対策の取組

### ■洪水氾濫を未然に防ぐ対策（河道掘削工事）

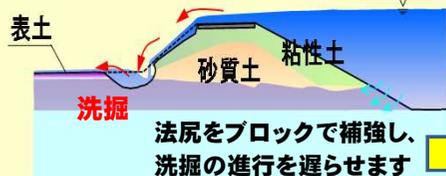
洪水を河川内で安全に流すために、河道を掘削して川幅を広げます。尻別川では、豊国橋周辺で、工事を行っており、継続的に実施していきます。

河道掘削工事の様子(継続実施)



### ■危機管理型ハード対策（堤防法尻補強工事）

洪水が堤防を越えて溢れ出した場合、洗掘により決壊するおそれがあるため、決壊までの時間を少しでも引き伸ばすための堤防法尻を補強する工事を行っています。



越水による堤防裏法尻の洗掘イメージ

堤防法尻補強工事(継続実施)



### ■洪水情報のプッシュ型配信（緊急速報メール配信を5月から運用開始）

### ■行政通信システム整備（屋外スピーカー、各戸端末を蘭越町が整備済み）

## ソフト対策の取組

### ■尻別川の洪水浸水想定区域図作成

確実な避難行動を行うための基礎資料とするために、尻別川の洪水浸水想定区域図を昨年更新し、公表しています。  
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000mdq.html>

これまでの河川整備の基本となる計画規模のほか、想定最大規模の降雨による浸水想定区域、浸水継続時間や家屋倒壊等氾濫想定区域もあわせて作成し、これらを基に、今後、洪水ハザードマップや避難計画を見直す予定です。

### ■各種訓練の実施

洪水時において、的確・迅速な水防活動を実施できるよう、関係機関と連携し、洪水時の情報伝達や水防に関する各種訓練を継続実施しています。



尻別川洪水浸水想定区域図



水防工法実技訓練



夜間排水作業訓練

### ■防災講演会や防災学習教室の開催

洪水時の自主的な避難行動や地域防災力の向上を図ることを目的に、一般住民を対象とした防災講演会や生徒・児童を対象とした防災学習教室を開催しています。

広報誌や新聞を通じて、お知らせしますので、是非参加してみたいはいかがでしょうか。



講師に気象予報士をお招きし、防災講演会を開催(H28. 11. 5)



蘭越高校で、防災学習(避難所運営ゲーム)を実施(H28. 10. 26)

尻別川新聞では、河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎

バックナンバーは小樽開発建設部HPからご覧になれます  
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000j4b.html>

(旧蘭越河川事業所)

0136-57-5331